

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
金山町	金山町	平成 28 年度～令和 2 年度	平成 28 年度～令和 2 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成27年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績/目標※3	
総人口	5,935	5,353	5,059	—	
公共下水道	污水衛生処理人口	1,855	1,880	1,762	0.0%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	31.3%	35.1%	34.8%	92.1%
集落排水施設等	污水衛生処理人口	1,160	1,034	979	69.6%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	19.5%	19.3%	19.4%	200.0%
合併処理浄化槽等	污水衛生処理人口	1,512	1,799	1,469	0.0%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	25.5%	33.6%	29.0%	43.2%
未処理人口	污水衛生未処理人口	1,408	640	849	72.8%

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	1	合併処理浄化槽設置整備事業	金山町	公共下水道認可区域及び農業集落排水処理施設の計画処理区域を除く区域において、合併処理浄化槽の設置にかかる費用に対し補助を行い、整備を促進させ、公衆衛生の向上及び生活環境の保全を図る。	平成28年度～令和2年度	補助実績 平成28年度 4基 平成29年度 8基 平成30年度 5基 令和元年度 12基 令和2年度 8基 計 37基 整備計画基数 100基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

汚水衛生処理率について、事業実施前（平成27年度）の76.3%から、事業実施後（令和3年度）は88.0%とする目標であったが、実績は83.2%であり、目標を達成できなかった。合併処理浄化槽の汚水衛生処理率も目標を達成することができなかった。

合併処理浄化槽設置基数（補助金交付件数）について、計画期間の5年間で100基を設置する計画であったが、実績としては37基と計画を下回った。合併処理浄化槽整備人口について、計画期間の5年間で445人を整備する計画であったが、実績としては136人と計画を下回った。整備人口については過疎化の進行が加速している現状もあり一概に比較はできないが、汚水衛生処理率でみると目標未達成ながらも平成27年度の25.5%から令和3年度29.0%と3.5%増加している。

合併処理浄化槽への転換については、浄化槽管理者等からの申し出により実施するものであるが計画期間中は申請が少なかった。要因としては、浄化槽整備区域は当町でも過疎化が進行している地域が多く、居住者の高齢化と後継者がいないなどがある。また建設資材の高騰や新型コロナウイルスの影響による所得の減少などにより世帯の家計に対しての浄化槽整備に係る工事費の負担が大きく、事業への着手が見送られる状況もあったのではないかと考えられる。

浄化槽整備区域内における合併処理浄化槽の普及・促進を図るため、町のホームページ、広報を活用した周知のほか、状況に応じては訪問指導により合併処理浄化槽への転換を促していく。

（都道府県知事の所見）

生活排水処理にかかる項目について、一部目標が達成されていない部分がある。特に、合併処理浄化槽等に関する項目について顕著である。

浄化槽の整備基数に関しても、計画基数の4割程度にとどまっている。

今後、個別排水処理施設の整備の重要性がより一層高まることから、整備促進に向けた働きかけを図り、汚水衛生処理率の向上に努めていただきたい。

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
金山町	金山町	平成 2 8 年度～令和 2 年度	平成 2 8 年度～令和 2 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	%
	総資源化量	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成27年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績 /目標	
総人口	5,935	5,353	5,059	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	1,855	1,880	1,762	0.0%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	31.3%	35.1%	34.8%	92.1%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	1,160	1,034	979	69.6%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	19.5%	19.3%	19.4%	200.0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	1,512	1,799	1,469	0.0%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	25.5%	33.6%	29.0%	43.2%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	1,408	640	849	72.8%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

公共下水道事業計画区域の汚水衛生処理率については目標35.1%に対し34.8%と目標の数値に対し0.3%届かなかった。区域内において単独処理浄化槽及び汲み取り便槽から下水道への接続更新に係る費用が、建設資材の高騰や新型コロナウイルスの影響による所得の減少などにより世帯の家計に対して接続更新に係る工事費の負担が大きく、事業への着手が見送られる状況もあったのではないかと。

浄化槽整備区域は公共下水道事業計画区域及び集落排水計画区域よりも過疎化が進行している地域が多く、居住者の高齢化や後継者がいないなどの理由により、単独処理浄化槽や汲み取り便槽から合併処理浄化槽への更新されずに家屋が解体される場合であったり、下水道接続と同様に費用の面からも着手が見送られる状況があり、目標値を達成できなかったと推測する。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和8年度まで

令和2年度に策定し現在実施されている地域計画内において目標年度である令和8年度の汚水衛生処理率の目標値を91.78%としている。公共下水道事業計画区域及び農業集落排水計画区域では引き続き接続を推進し、浄化槽整備区域では設置に伴う費用の補助の周知を町ホームページや広報により行い普及を進めていきたい。

(都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽の整備については、高齢化等の社会情勢により、個人負担が大きいことが課題の一つとなっている。

今後は、未整備世帯への個別訪問などにより整備意欲を高める働きかけを実施するとともに、補助事業の一層の周知・活用を図り、汚水衛生処理率の向上に努めていただきたい。